

Environmental Report 26

# 環境活動レポート

対象期間 2015年10月～2016年9月

森林と共生できる暮らしを！

MEIKO

明京電機株式会社

1.	組織の概要	2/12
	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 事業所名及び代表者</li><li>■ 所在地</li><li>■ 環境管理責任者及び担当者</li><li>■ 事業内容</li><li>■ 事業規模</li><li>■ Eco Action21 組織図</li><li>■ 製品紹介</li></ul>	
2.	対象範囲	4/12
	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 登録範囲</li><li>■ レポートの対象期間</li><li>■ 発行日</li></ul>	
3.	環境方針	4/12
	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 基本理念</li><li>■ 活動方針</li></ul>	
4.	環境目標	5/12
5.	環境活動計画	6/12
6.	環境目標の実績	7/12
	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 環境目標と実績</li><li>■ 統計から見た取組みの実績</li><li>■ 取組例</li><li>■ 環境コミュニケーション</li></ul>	
7.	環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	11/12
8.	代表者による全体評価と見直しの結課	12/12

# 1. 組織の概要

## 事業所名及び代表者

明京電機株式会社  
代表取締役 山田和榮



移転前) 本社屋 他: 実験室 (×1)、倉庫 (×2)

## 所在地

〒114-0012  
東京都北区田端新町 1-1-14  
東京フェライトビル 4F  
電話 03-3810-5580  
FAX 03-3810-5546



移転後) 4階1フロアに集約。

## 環境管理責任者及び担当者

管理責任者	寺地辰己		
連絡先	電話 03-3810-5580	FAX 03-3810-5546	
	E-mail terachi@meikyo.co.jp		
環境事務局	井上玲子		
推進委員	石河 昇		

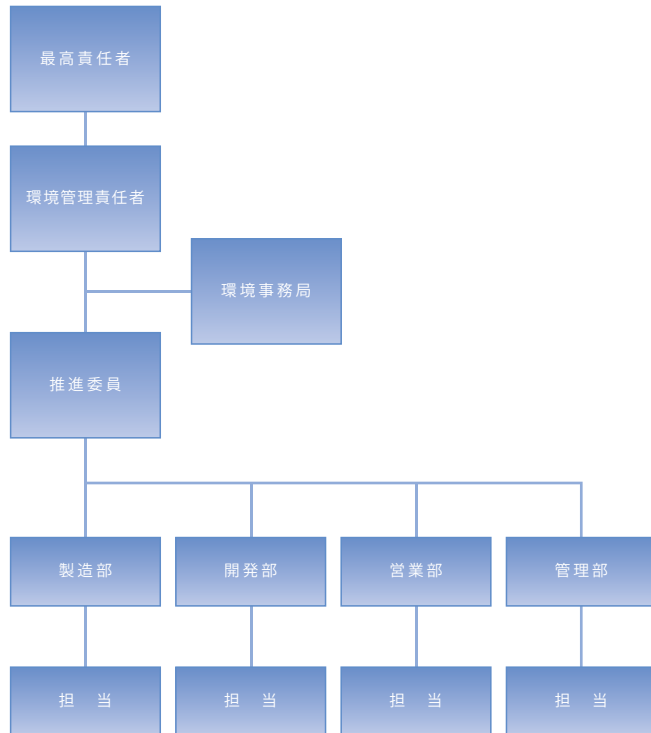
## 事業内容

- ・ネットワーク機器の開発・製造・販売
- ・測定制御機器の開発・製造・販売
- ・特殊ハード製品の開発・製造・販売
- ・ソフトウェアの受託開発

## 事業規模

創立	平成2年
設立	平成2年
資本金	3000万円
年商	430百万円 (平成27年度)
従業員	27名 (契約及びパート社員含む)
延床面積	約440㎡

## Eco Action21 推進組織図



### ■ 最高責任者

- 1) 環境方針の策定及び制定
- 2) 経営資源の準備
- 3) システムの見直し・改定・評価
- 4) 環境活動報告書の承認

### ■ 環境管理責任者

- 1) システムの確立・実施・維持管理
- 2) 環境目標及び活動計画の策定
- 3) 環境活動レポートの作成
- 4) 環境管理委員会の開催とその運営
- 5) 教育・訓練の計画と実施
- 6) 環境関連法規の遵守確認

### ■ 環境事務局

- 1) 管理責任者の補佐業務
- 2) 環境文章及び記録の作成・管理
- 3) その他の EA21 に関する業務全般

### ■ 推進委員

- 1) 廃棄物分別管理の記録
- 2) 作業工程の各種改善

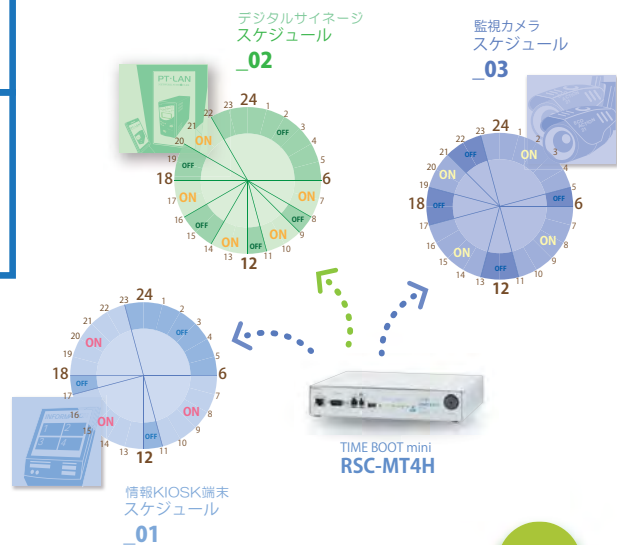
## 製品紹介

汎用 OS に依存しない独自 OS と TCP/IP プロトコルスタックにより、柔軟かつ、極めて安定したネットワーク電源制御装置を開発しています。



### ● TIME BOOT シリーズ

このシリーズは電源の ON/OFF に使える年間スケジュールです。デジタルサイネージに代表される、様々なシステムの電源を賢く管理するのに最適です。スケジュール運転で、無駄な電気を省き、エコを推進します。



## 2. 対象範囲

### 登録範囲

遠隔電源制御機器の開発・製造および販売

### レポートの対象期間

2015年10月1日より2016年9月30日まで

### 発行日

2016年10月30日

## 3. 環境方針

### 基本理念

明京電機株式会社は主たる遠隔電源制御製品の開発・製造・販売において「環境貢献を最優先」に促進し、地域社会に貢献するよう全従業員参加の下、継続的改善活動の実施に努めます。

### 活動方針

1. 「環境汚染の予防と環境保全活動」を実行し、法令順守に努めます。
2. 電力、水等の資源を大切に使い、二酸化炭素の削減および水資源の削減に努めます。
3. 廃棄物の削減とリサイクル化に努めます。
4. 化学物質についてはその維持管理に努めます。
5. 提供する製品サービスについては環境に配慮した製品を供給することに努めます。
6. グリーン購入については環境に配慮した資材購入に努めます。
7. 環境方針について全従業員に周知し、環境意識の高揚に努めます。

2014年10月30日

明京電機株式会社

代表取締役

山田和榮

## 4. 環境目標

	26期実績	26期目標	27期目標	28期目標
	2015年10月 ～2016年9月	2015年10月 ～2016年9月	2016年10月 ～2017年9月	2017年10月 ～2018年9月
<b>■二酸化炭素</b>				
電力 (KWh)	24,013	25期実績対比 同等目安 (16,102)	26期実績対比 同等目安 (24,013)	27期同期間対比 同等目安 (24,013)
灯油 (L)	0	25期実績対比 同等目安 (0)	26期実績対比 同等目安 (0)	27期同期間対比 同等目安 (0)
ガソリン (L)	35	25期実績対比 同等目安 (264)	26期実績対比 同等目安 (35)	27期同期間対比 同等目安 (35)
二酸化炭素 (kg)	10,286 係数 0.425	25期実績対比 同等目安 (7,456)	26期実績対比 同等目安 (10,286)	27期同期間対比 同等目安 (10,286)
<b>■水</b>				
上水 (m <sup>3</sup> )	138	25期実績対比 同等目安 (112)	26期実績対比 同等目安 (138)	27期同期間対比 同等目安 (138)
下水 (m <sup>3</sup> )	138	25期実績対比 同等目安 (112)	26期実績対比 同等目安 (138)	27期同期間対比 同等目安 (138)
<b>■資源</b>				
購入品の削減				
再生紙 (kg)	348	25期実績対比 同等目安 (176)	26期実績対比 同等目安 (348)	27期同期間対比 同等目安 (348)
梱包材 (kg)	3,917	25期実績対比 同等目安 (3,370)	26期実績対比 同等目安 (3,917)	27期同期間対比 同等目安 (3,917)
グリーン購入の推進	100%購入	100%購入	100%購入	100%購入
<b>■廃棄物</b>				
ごみ削減 (kg)	4,161	25期実績対比 10%削減目安 (4,752)	26期実績対比 同等目安 (4,161)	27期同期間対比 同等目安 (4,161)
<b>■環境保全</b>				
R o H S 指令	100%遵守	100%遵守を徹底し 環境に配慮した 製品の提供を推進	100%遵守を徹底し 環境に配慮した 製品の提供を推進	100%遵守を徹底し 環境に配慮した 製品の提供を推進

注記：二酸化炭素排出係数は環境省が平成20年12月19日に公表した報道発表資料の中の東京電力の値をその計算出所としています。

## 5. 環境活動計画

26 期の結果を顧みて 27 期の環境活動計画を以下の通り設定することとした。

■二酸化炭素		活動計画	担当	日程
電力 (KWh)	①定期的な消灯	各部署にて時間を定めて消灯を実施。	有り	随時
	②冬：エアコンの設定温度を上げすぎない。(室温 20℃目処)		有り	随時
	夏：エアコンの設定温度を下げすぎない。(室温 28℃目処)		有り	随時
	③PC 電源を未使用時、OFF にすることを励行。		有り	随時
	④コピー機の省エネ使用。		有り	随時
灯油 (L)		ファンヒーターを廃棄。	有り	随時
ガス		未使用	----	----
ガソリン (L)		社用車を継続廃止。外出は極力公共機関を使用。	有り	随時
二酸化炭素 (kg)		----	----	----
■水				
上水 (m <sup>3</sup> )		①無駄のない水使用励行。	有り	随時
下水 (m <sup>3</sup> )		①トイレの洗浄レバーの大・小の使用徹底。	有り	随時
■資源				
購入品の削減				
再生紙 (kg)		①両面コピー励行。	有り	随時
		②不必要な F A X のコピー化削減。	有り	随時
		③再生紙を 100%使用。	有り	随時
梱包材 (kg)		①リユースを考慮した梱包材使用推進。	有り	随時
		②使用実績を取ることを習慣化する。	有り	随時
グリーン購入の推進		環境対応商品マーク (エコマーク) の付いた商品を購入する。	有り	随時
■廃棄物				
ごみ削減 (kg)		リユース・リサイクル・リデュースを考慮したごみ削減を推進する。	有り	随時
■環境保全				
R o H S 指令		①現行の RoHS 対応部品を購入することを継続する。	有り	随時
		②新製品の RoHS 対応はすべて 100%対応とする。	有り	随時
■災害訓練の実施				
		年 1 回、ビル管理会社による全ビル一斉の消防訓練に参加する。	有り	29 年 9 月

## 6. 環境目標と実績

### 環境目標と実績

目標に対して、達成出来た場合には○、達成出来なかった場合には×。

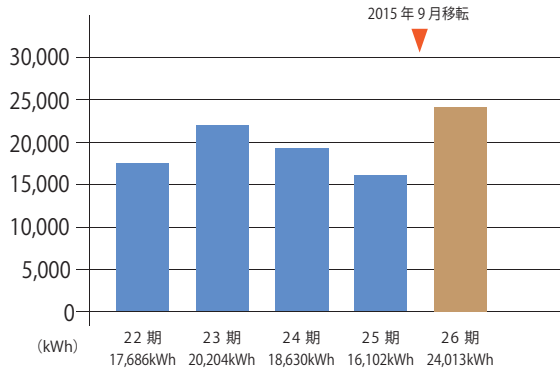
	25 期実績	26 期目標	26 期実績	結果
	2014 年 10 月 ～ 2015 年 9 月	2015 年 10 月 ～ 2016 年 9 月	2015 年 10 月 ～ 2016 年 9 月	
<b>■二酸化炭素</b>				
電力 (KWh)	16,102	25 期実績対比 同等目安 (16,102)	24,013	×
灯油 (L)	0	25 期実績対比 同等目安 (0)	0	○
ガソリン (L)	264	25 期実績対比 同等目安 (264)	35	○
二酸化炭素 (kg)	7,456	24 期実績対比 同等目安 (7,456)	10,286	×
	係数 0.425			
<b>■水</b>				
上水 (m <sup>3</sup> )	112	24 期実績対比 同等目安 (112)	138	×
下水 (m <sup>3</sup> )	112	24 期実績対比 同等目安 (112)	138	×
<b>■資源</b>				
購入品の削減				
再生紙 (kg)	176	25 期実績対比 同等目安 (176)	348	×
梱包材 (kg)	3,370	24 期実績対比 同等目安 (3,370)	3,917	×
グリーン購入の推進	100%購入	100%購入	100%購入	○
<b>■廃棄物</b>				
ごみ削減 (kg)	5,280	24 期実績対比 10%削減目安 (4,752)	4,161	○
<b>■環境保全</b>				
R o H S 指令	100%遵守	100%遵守	100%遵守	○

注記：弊社における経営年度 24 期：2013/10～2014/9 25 期：2014/10～2015/9 26 期：2015/10～2016/9



## 統計から見た取組みの実績

### (1) 電力使用量

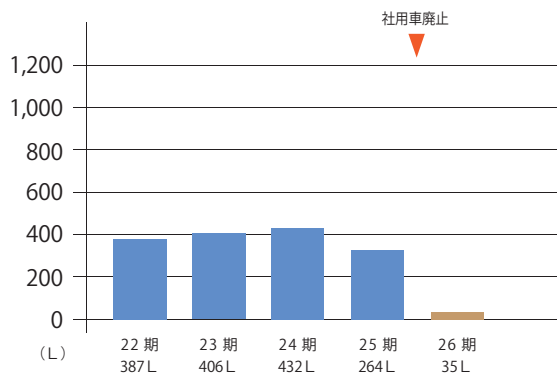


移転後の環境下での初めてのデータ収集です。スペースも広くなり、ビルに既存設置された大型エアコンの使用となった為の増加と思われます。

#### 【27期の取組内容】

26期同等を目標とし、活動内容も継続です。

### (2) ガソリン使用量

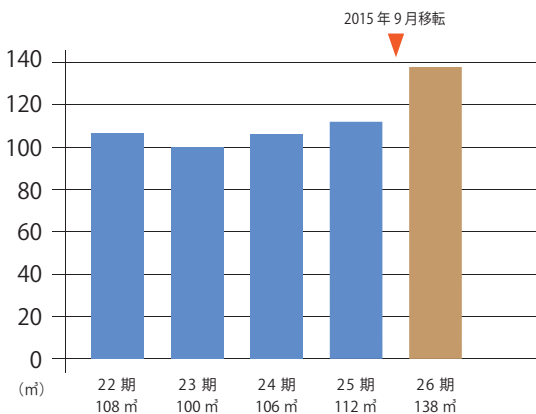


社用車のリースを解約しました。その結果、目標の246(L)を大きく下回った35(L)の使用量となりました。大幅な削減が出来ました。

#### 【27期の取組内容】

社用車の契約は継続無しで進めます。

### (3) 水使用量



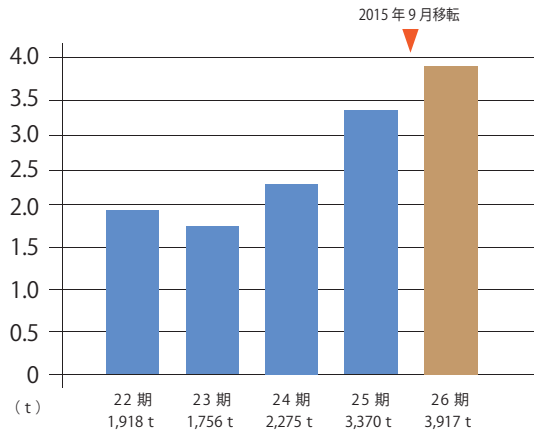
25期同等を目安としていましたが、人員の増加を図ったことで、目標を達成できず、上回ってしまう結果となりました。

#### 【27期の取組内容】

26期同等を目標とし、活動内容も継続です。

## 統計から見た取組みの実績

### (4) 梱包材使用量

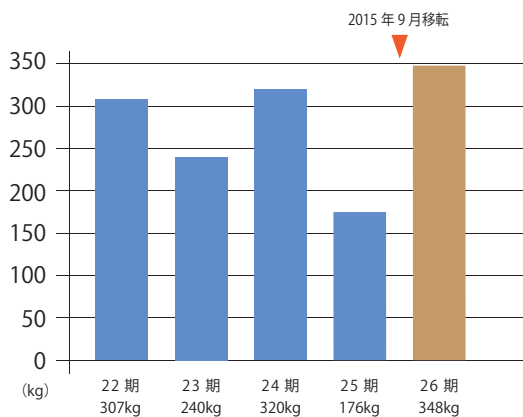


梱包材は生産増加の為に目標を達成できず、上回ってしまう結果となりました。

#### 【27期の取組内容】

26期同等数字を目標とし、活動内容も継続です。

### (5) コピー用紙の購入

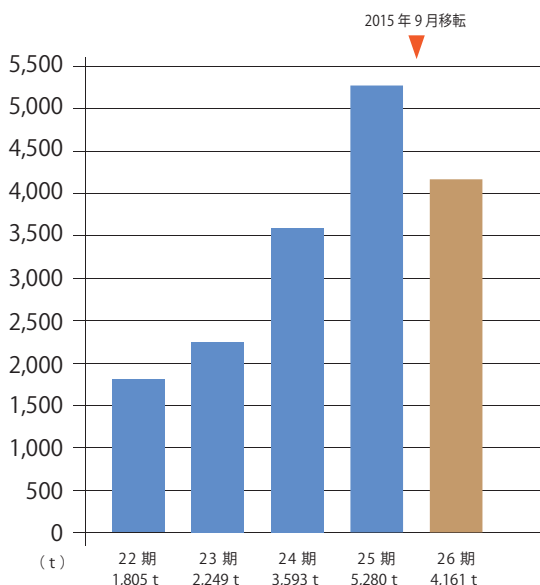


コピー用紙の購入量は目標の約2倍の数字となりました。非常に残念な結果となりました。

#### 【27期の取組内容】

26期同等数字を目標とし、活動内容も継続です。

### (7) 廃棄物



人員増・生産増であるにもかかわらず、廃棄物がかかり減少したのは賞賛です。リサイクル、リユースの意識が高くなってきました。

#### 【27期の取組内容】

26期同等数字を目標とし、活動内容も継続です。

## 取組例

### ■節電の取組

スイッチや PC に  
節電シールで啓蒙活動。



使っていない部屋は  
必ず消灯。



蛍光灯部分的に  
LED 化。



### ■リユース

通い箱



エアキャップ



ポリ袋



ダンボール



コピー用紙の裏印刷



### ■リサイクル



エアキャップを  
再生利用のために分別し  
専門業者へ委託。

### ■ペーパーレス化推進



MPR 導入。

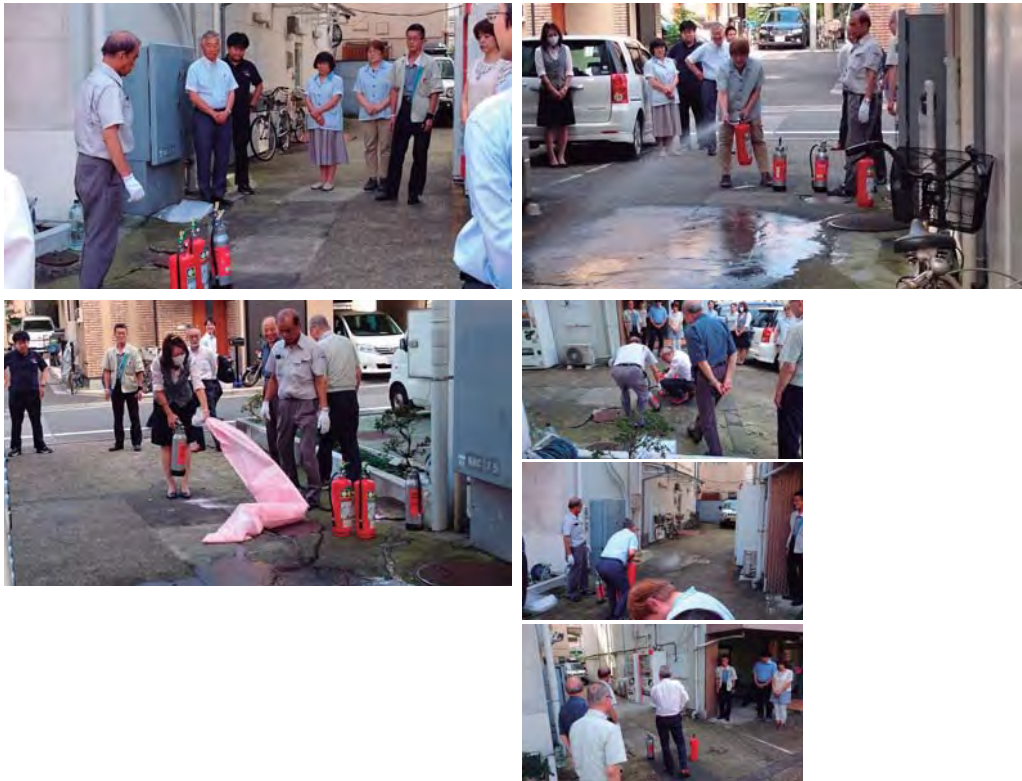
### ■二酸化炭素の低減に向けて



社用車のリース契約解除。

## 環境コミュニケーション

■2016年9月27日(火) ビル管理会社による合同消防訓練へ参加。



## 7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法規制違反の指摘及び訴訟の請求は過去5年以上ありません。

また地域住民などからの苦情は過去5年以上ありません。

●都民の健康と安全を確保する環境に関する条例

遵守

●廃棄物の処理および清掃に関する法律（廃掃法）

遵守

●家電リサイクル法

遵守

●RoHS 指令

遵守

苦情受付窓口

寺地辰己

## 8. 代表者による全体評価と見直しの結果

26期は移転後の最初の1年でした。売上増や人員増そして新製品の市場への投入などの動きもあった1年です。その為か、Eco Action21の活動も目標に対し、未達成の多い結果となりました。灯油、ガソリン、グリーン購入、ゴミ削減、RoHS指令は達成しましたが他の項目は未達成となりました。移転後の初データを新たな出発点と捉え、27期は販売・製造の増加を見込みながらも同等数字を目標としました。Eco Action21の活動を通して、地球環境改善の取組みを継続します。

Eco Action21とは「持続可能な社会を構築するためにはあらゆる主体が積極的に環境への取り組みを行うこと。」「事業者は製品・サービスを含む全ての事業活動の中に、省エネルギー、省資源、廃棄物削減等の取り組みを行うこと。」と謳われています。「持続可能な社会」の理解することが出来るネットの「Seneca21st（著者：中道 宏）」のページに行き当たりました。少し抜粋し、紹介をさせていただきます。

地球環境問題とはどのようなことか ～循環の視角から地球環境問題に展望を拓く～

【話題1】地球環境問題とはどのようなことか

要旨

Seneca21stの問題提起、3連の話題の最初である。

悲観シナリオとなることを恐れず、地球環境問題の現実をまず直視する。

地球環境問題の態様をオゾン層・大気圏、水圏、土壌圏、生物圏に分け、地球の進化の過程で形成された人類の生存基盤を、人類自らが破壊し、物質と生命が循環できなくしていることが地球環境問題の根源であると整理している。

キーワード

循環、地球環境問題、地球の歴史、地球環境問題の態様、温暖化、オゾン層破壊、酸性雨、水質汚染、海洋汚染、森林破壊、砂漠化、生物多様性、地球環境問題の本質、視角、展望

以上

次回の環境活動レポートは2017年11月頃の予定です。

2016年10月30日  
代表取締役 山田 和榮